



平成 30 年度採択新学術領域

マルチスケール精神病態の構成的理解

(略称:マルチスケール脳)

平成 30 年 8 月 吉

各位

新学術領域『マルチスケール精神病態の構成的理解』
キックオフシンポジウムのポスター等の送付につきまして

拝啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平成 30 年度に発足しました新学術領域研究『マルチスケール精神病態の構成的理解』（領域略称：マルチスケール脳、研究期間：平成 30～34 年度）のキックオフシンポジウムを開催する運びとなりました。本領域に日頃よりご協力頂いております先生方をはじめ、関係各所の皆様方にポスターとプログラムをお送りいたしますので、何卒ご高覧頂きますようお願い申し上げます。お知り合いの先生方や関係される研究者の方々にも多数ご参加頂けますようお声がけをして頂ければ幸いです。

今後とも本領域の進展にご協力、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。本領域の詳細につきましてはホームページで今後、随時公開してゆきますので、ぜひご覧頂ければ幸いです。（URL: <http://multiscale-brain.umin.ne.jp>、平成 30 年 9 月 1 日より公開予定）

敬具

新学術領域代表

林 朗子

(群馬大学生体調節研究所脳病態制御分野)

<お問い合わせ先>

マルチスケール脳 事務局

〒371-8512 前橋市昭和町 3-39-15 群馬大学生体調節研究所 脳病態制御分野

TEL : 027-220-8854 FAX:027-220-8895

E-mail : k_takahashi@gunma-u.ac.jp



文部科学省新学術領域研究
マルチスケール精神病態の構成的理解（マルチスケール脳）

キックオフシンポジウム

日時：平成 30 年 9 月 5 日（水）17:00～20:00

場所：TKP 神戸三宮カンファレンスセンター、ホール 5B

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-sannomiya/access/>

電話 06-4400-5255

住所 〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 6 丁目 1-12 三宮ビル東館 5 階

16:30～17:00 受付

17:00～17:05 開会の御挨拶

林（高木）朗子

17:05～17:20 領域の説明

17:20～ 各計画研究の紹介

操作・モデリングから迫る精神病態シナプスパソロジーの多階層理解

A03 林（高木）朗子

ストレスによる認知情動変容を担う多階層プロセスと精神疾患への関与の構成的理解

A01 古屋敷 智之

トランスポゾン操作による統合失調症関連脳神経回路の構成的理解

A01 岩本 和也

精神病態の分子基盤解明を可能にする次世代トランスオミクス技術の開発

A02 柚木 克之

シナプス操作による PTSD の構成的理解

A03 林 康紀

双極性障害・統合失調症のトランスオミクス・モデリングによる構成的理解

A03 加藤 忠史

18:45～18:55 平成 31 年度公募に関するお知らせ

林（高木）朗子

18:55～19:00 質疑応答

19:00～ 情報交換会

世話人：群馬大学 林（高木）朗子

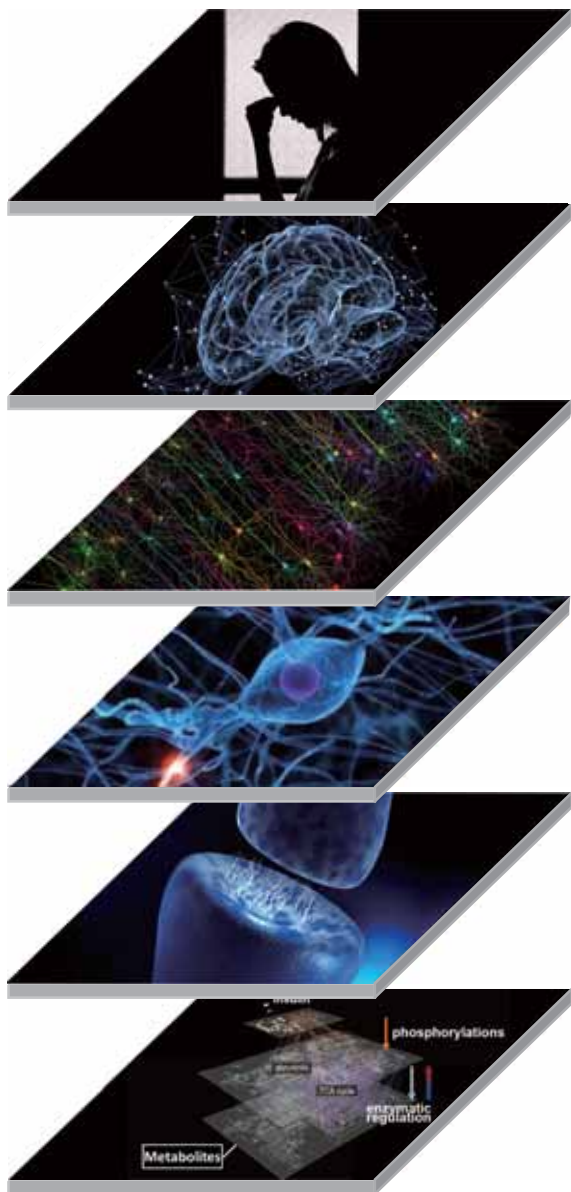
新潟大学 那波 宏之

《文部科学省科学研究費・新学術領域》

マルチスケール精神病態の 構成的理解

代表：林（高木）朗子

キックオフシンポジウム



A01: ストレスによる認知情動変容を担う多階層プロセスと精神疾患への関与の構成的理解

古屋敷 智之 (神戸大学)
(分担) 那波 宏之 (新潟大学)
(分担) 澤田 誠 (名古屋大学)



A01: トランスポゾン操作による統合失調症関連脳神経回路の構成的理解

岩本 和也 (熊本大学)



A02: 精神病態の分子基盤解明を可能にする次世代トランスオミクス技術の開発

柚木 克之 (理化学研究所)



A02: 病態シナプス揺らぎに関するIn silico学習モデリング

豊泉 太郎 (理化学研究所)



A03: シナプス操作によるPTSDの構成的理解

林 康紀 (京都大学)
(分担) 喜田 聡 (東京農業大学)



A03: 双極性障害・統合失調症のトランスオミクス・モデリングによる構成的理解

加藤 忠史 (理化学研究所)
(分担) 吉川 武男 (理化学研究所)



A03: 操作・モデリングから迫る精神病態シナプスパソロジーの多階層理解

林（高木）朗子 (群馬大学)
(分担) 田中 昌司 (上智大学)



スケールが大きく異なる複数の階層の相互作用が重要な役割を果たすことは「マルチスケール現象」と定義され、高次脳機能やその破綻である精神疾患はまさにマルチスケール現象です。そこで本領域では、ナノスケールからマクロスケールまでの各階層が原因であり結果でもある複合相関システムとして精神疾患を捉え、因果関係に迫る確度で、疾患病態生理の解明に挑戦します。本シンポジウムでは、本領域の概要と5年間の運営について説明を行います。シンポジウム終了後、ささやかな懇親会を予定しております。皆様の来場をお待ちしております。

参加費
無料

事前登録
不要

平成30年9月5日（水）17:00～19:00
TKP神戸三宮カンファレンスセンター、ホール5B
シンポジウムの詳細は群大・脳病態制御分野まで



日本神経化学会・日本生物学的精神医学会・合同年会の前日に、学会場そばでの開催です

TKP 神戸三宮カンファレンスセンター
アクセス・地図

地図



TKP 神戸三宮
 カンファレンスセンター
 兵庫県神戸市中央区御幸通6丁目1-12
 三宮ビル東館（事務所：5階）

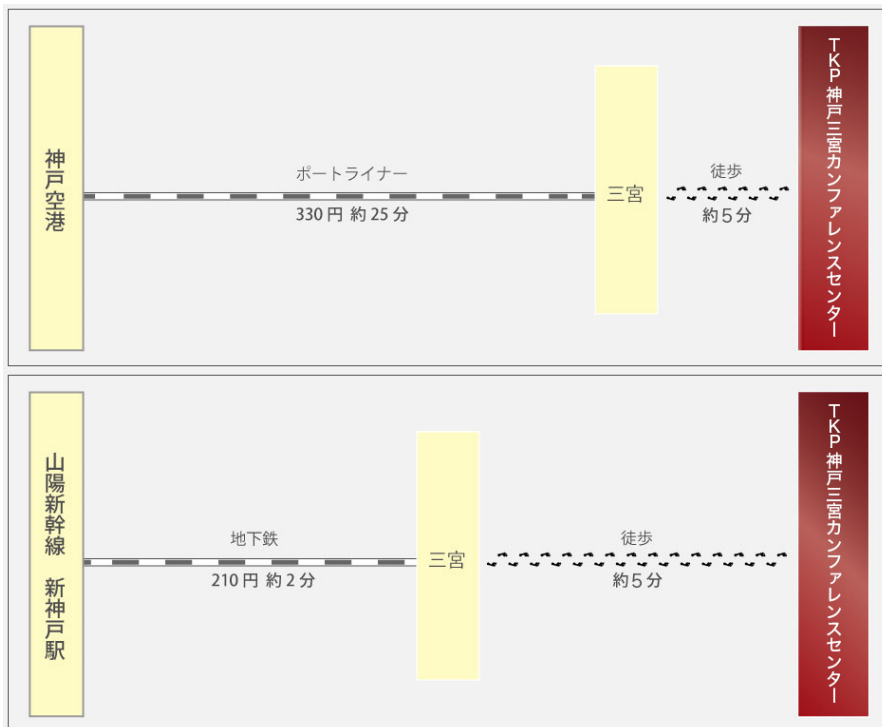
住所
 〒651-0087
 兵庫県神戸市中央区御幸通6丁目1-12
 三宮ビル東館 5階
 TEL : 078-241-5990（事務所直通）

電話 【総合窓口】
06-4400-5255

- アクセス**
- JR神戸線 三ノ宮駅 東口 徒歩5分
 - 神戸市営地下鉄西神・山手線 三宮駅 東出口 徒歩7分
 - 阪神本線 神戸三宮(阪神)駅 東口 A24出口 徒歩2分
 - 阪急神戸本線 神戸三宮駅 東改札口 徒歩7分
 - 山陽新幹線 新神戸駅 地下鉄で約10分
 - 神戸空港 ポートライナーで約30分

お願い
 催事へのご出席者様へ
 催事内容及び催事へのご出欠席に関するお問合せは、主催者様に直接ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

● 空港・新幹線からのアクセス



● JR神戸線 三ノ宮駅



JR東口出口を出た所を右へお曲がりください。



左にお曲がり下さい。



真っ直ぐにお進みください。



さらに真っ直ぐにお進みください。



信号お渡り後、右にお進みください。



矢印の方向に真っ直ぐにお進みください。



信号をお渡り後、右にお進みください。



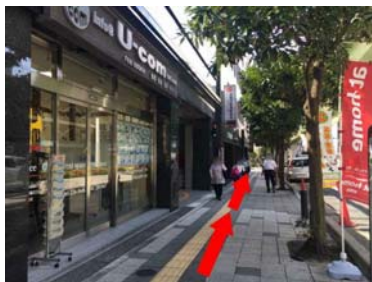
真っ直ぐにお進みください。



そのまま真っ直ぐにお進みください。



信号をお渡り頂き、そのまま真っ直ぐにお進みください。



そのまま真っ直ぐにお進みください。



こちらが入り口になります。